

文化財保護審議会事業

[364]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0101	実施計画	
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	01	文化財、伝統文化の保存と継承	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	尾張旭市教育委員会	尾張旭市文化財保護条例に基づき、市教育委員会が文化財を指定又は解除する場合は、あらかじめ市文化財保護審議会の意見を聞くこととなっており、市文化財保護審議会は、教育委員会の諮問に答え、又は委員会に意見を具申し、及びこのために必要な調査研究を行う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
教育委員会の諮問に答え、又は委員会に意見を具申し、尾張旭市における文化財の保存及び活用が円滑に行われている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A 文化財保護審議会開催回数	回	1	1	2	1
	B 文化財保護審議会での審議及び協議事案数	事案	1	2	2	3
成果指標	C					
	D					
事業費 計			26	13	52	7
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	26	13	52

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】	
	順調	
	【成果指標の状況】	
	未設定	
【成果向上余地】	未設定	

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	未設定

無形民俗文化財保護育成事業

[367]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0103	実施計画
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	文化財、伝統文化の保存と継承	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	無形民俗文化財保存会 意図(対象をどのような状態にしたいのか) 無形民俗文化財保存会の後継者が育っており、市民のふるさとの意識が高まっている。	<ul style="list-style-type: none"> 無形民俗文化財保存会 <ul style="list-style-type: none"> 尾張旭市の棒の手(県指定) 尾張旭市棒の手保存会(5流派) <ul style="list-style-type: none"> 無二流、検藤流、直心我流、東軍流、直師夢想東軍流 尾張旭市の打ちはやし(市指定) 尾張旭市打はやし保存会(3地区) <ul style="list-style-type: none"> 井田地区、庄中地区、印場北島地区 ざい踊り(市指定) 尾張旭市ざい踊り保存会(2団体) <ul style="list-style-type: none"> 鳳采会、みさと会 尾張旭市の馬の塔(市指定) 尾張旭市馬の塔保存会(4地区) <ul style="list-style-type: none"> 印場地区、新居地区、稲葉地区、三郷地区 上記無形民俗文化財保存会に対し、無形民俗文化財の保存継承及び後継者の指導等育成に関することを委託している。

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 無形民俗文化財保存会の地区団体数	団体	14	14	14	14	
	B						
成果指標	C 無形民俗文化財保存会活動人数	人	983	895	1,000	1,069	
	D						
事業費 計			2,396	2,300	2,744	2,437	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他				330	131
		オ 一般		2,396	2,300	2,414	2,306

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む) 【成果向上余地】 なし	(状況) 無形民俗文化財保存会活動人数は、昨年度実績と比べ174人増加しています。 (理由) 無形民俗活動に携わった方々へアンケートをとり、伝統芸能への参加促進につなげた。
--------	---	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	後継者育成の機会拡大を検討します。		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
新型コロナウイルス感染症拡大の影響で無形民俗文化財の保存活動が十分にできなくなった小学生以下の方に対しても報償品を支給し、後継者育成の機会拡大及び伝統芸能への参加促進につなげた。			

史跡等保存公開事業

[369]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0105	実施計画	対象
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	01	文化財、伝統文化の保存と継承	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市内在住者	<p><史跡めぐり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさとガイド旭を講師として春と秋の各2回開催している。また、夏休み期間中に子ども向け史跡めぐりを開催している。 <郷土の歴史講座> ・隔年で郷土に関連した歴史的なテーマを設定し、講習会等を開催する。 <新春ふるさとカルタ会> ・ふるさとガイド旭監修の「尾張旭ふるさとカルタ」でかるた会を開催する。 <長池のマメナシ・アイナシ自生地観察会> ・大学教授を講師として春と秋の各2回開催する。 <その他> ・民具分類整理及び展示事業・考古に関する展示事業を委託し、歴史民俗フロアにて企画展を開催している。季節や時季に合わせた学芸員によるmini民具企画展の開催や最近実施した発掘調査結果の特別企画展の開催などフロアの活性化を実施している。またフロア以外の市役所ロビーなどでも出張企画展を実施し、広く尾張旭の歴史等を紹介している。 ・史跡等文化財、案内板の補修を行う。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p>適切な史跡管理を行うとともに、史跡等文化財に対する理解が深まり、文化財への保護意識が高まっている。</p>

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 史跡めぐり・郷土の歴史講座・かるた会開催日数	日	8	2	8	5	
	B 史跡めぐり・郷土の歴史講座・かるた会参加者数	人	1,262	33	200	292	
成果指標	C 史跡めぐり・郷土の歴史講座を通じて史跡等文化財について理解を深めた人の割合	%	91	65	80	80	
	D カルタ会を通じて、史跡等文化財について理解を深めた人の割合	%	72	-	80	-	
事業費 計			3,955	14,499	3,807	3,359	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		342	10,745	192	131
		オ 一般		3,613	3,754	3,615	3,228

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)</p> <p>昨年度実績と比べ「史跡めぐり・郷土の歴史講座を通じて史跡等文化財について理解を深めた人の割合」が15.0ポイント向上した。</p> <p>(原因)</p> <p>コロナ禍においても、感染症対策を講じて講座を開催したため。カルタ会は作品募集形式で開催したため、参加者のアンケートを取得できず計算不可。</p>
--------	--	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	市内の史跡や文化財を周知するため、引き続き市HP内のデジタルミュージアム化を推進します。		
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
市HPの文化財ページの写真を充実させたほか、新たに「小牧・長久手の戦い」同盟に関するページを作成し、白山林の戦いについて掲載した。			

どうだん亭維持管理事業

[1188]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0106	実施計画
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	通常評価	総合戦略
基本事業	01	文化財、伝統文化の保存と継承	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課	

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	<p>どうだん亭を利用する市民等</p> <p>意図(対象をどのような状態にしたいのか)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が安全に利用できている。 ・施設が良好な状態に保たれている。 ・庭園や家屋に触れることにより市民が安らぎ、文化に親しむ心を持つようになっている。 ・国登録有形文化財であることを考慮した利用がなされている。 	<p>< どうだん亭概要 > 日本庭園を有する家屋を社会教育施設として設置。</p> <p>母屋1階3部屋(水屋、呈茶用炉)、離れ1階(水屋、呈茶用炉)、離れ2階、庭園など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうだん亭の維持管理を実施(各種委託・修繕・管理人への管理委託) ・貸館 9:00~17:00(1時間母屋350円、離れ200円) 文化スポーツ課文化振興係で申込受付 ・風情ある庭園や家屋を鑑賞できるよう一般公開を開催 春(4月)秋(11月) ・建築後、相当年数を経ており、施設の老朽化に対する修繕等を行っている。 ・H20.4 国の登録有形文化財に登録

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 申込受付件数	件	195	192	220	209	
	B 一般公開日数	日	18	10	18	18	
成果指標	C 年間利用者数	人	2,905	2,369	3,500	3,005	
	D 春秋一般公開鑑賞者数	人	4,045	2,717	5,000	4,491	
事業費 計			6,036	4,128	5,409	7,001	
財源内訳		ア 国					
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他		980	526	470	1,881
		オ 一般		5,056	3,602	4,939	5,120

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)年間利用者が26.8%向上しています。どうだん亭の春秋一般公開は前年度より65.3%来場者が増加しています。</p> <p>(原因)令和2年度は新型コロナウイルスのため、「どうだん亭の春一般公開」が中止となったが、令和3年度は春秋ともに一般公開が開催され、来場者が増加した。施設の利用制限も令和2年度と比較し、緩和されたため利用者数の増加に繋がった。</p>
--------	--	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	見直し
	今後のどうだん亭の施設管理方法及び一般公開方法及び修繕計画について検討します。		
実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
	今後のどうだん亭の施設管理方法及び一般公開方法及び修繕計画について検討しました。		

社会教育団体等支援事業（文化スポーツ課）

[375]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0202	実施計画	
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	02	地域文化活動団体の育成	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市文化協会 コンクールや公募展等を主催する団体	<p><文化振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化協会に長期講座の開催や、文化芸術活動の結果披露等の事業を委託する。 <市民文化祭開催事業> ・市民の文化芸術活動の発表の機会を設ける目的で市民展・市民芸能発表大会・市民音楽祭を開催し、その業務を文化協会へ委託する。 <全国大会等出場者激励費等交付> ・文化芸術団体が文化芸術の振興・奨励を図るため、コンクール等の参加者を対象として交付する優秀賞の記念品代の一部を交付する。 ・全国大会等の出場者に対して、激励費を支給する。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	
団体の活動を通して文化芸術活動に参加する人口の増加と各人のレベルの向上が図られている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績
活動指標	A コンクール等応募者数	人	136	5	4,280	86
	B 文化芸術活動加入団体数	団体	74	73	90	70
成果指標	C 市民数に対するコンクール等応募者数の割合	%	0.16	0.005	5	0.102
	D 市民数に対する文化協会加盟団体数の割合	%	0.088	0.088	0.107	0.083
事業費 計			3,896	965	4,000	2,412
財源内訳		ア 国				
		イ 県				
		ウ 地方債				
		エ その他				
		オ 一般	千円	3,896	965	4,000

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 一部遅延あり</p> <p>【成果指標の状況】 維持・横ばい</p> <p>【成果向上余地】 余地が中程度</p>	<p>(状況)「市民数に対するコンクール等応募者数の割合」は、昨年度実績と比べ0.1p 向上しています。また、市民数に対する文化協会加盟団体数の割合は変化していません。</p> <p>(原因)新型コロナウイルス感染症の影響により、コンクールの開催件数が減少したため。</p>
--------	--	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
文化協会所属団体の紹介をホームページに掲載し、活動内容を紹介した。			

文化会館維持管理事業

[376]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0301	実施計画	対象
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	通常評価	総合戦略	
基本事業	03	芸術文化活動の環境整備	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	手段(事務事業の内容、やり方、手順)
	市民、文化会館	平成29年度から文化会館改修工事費用を25-0302文化会館改修事業へ分離 平成30年度から土地借上料を文化振興係庶務事務(H30廃止)より振替
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)	<p><文化会館の概要></p> <p>1F 文化会館ホール(906席(うち車いすスペース3席))、 あさひのホール(293席)、 喫茶室、事務室</p> <p>2F 展示室、展示ギャラリー、展示ロビー、研修室、練習室</p> <p>休館日:毎週月曜日、開館時間:午前8時30分~午後9時30分</p> <p>平成19年4月1日から指定管理者による管理に移行 A T F フォーティーエイトグループ(R1~R5)</p>
	適正な維持管理を行うことにより、施設利用上の安全及び円滑な施設利用が確保され、住民の文化、教養及び福祉の増進が図られている。	

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 業務実施状況の確認回数	回	24	24	24	24	
	B						
成果指標	C 施設、設備等の故障による利用不可日数	日	0	0	0	0	
	D 施設利用率	%	32	30	30	34.3	
事業費 計			72,600	78,261	68,225	7,964	
財源内訳		ア 国				1,485	
		イ 県					
		ウ 地方債					
		エ その他					
		オ 一般		72,600	78,261	68,225	6,479

R03年度実績の評価

成果実績評価	<p>【活動指標の状況】 順調</p> <p>【成果指標の状況】 向上(最高状態維持含む)</p> <p>【成果向上余地】 なし</p>	<p>(状況)成果使用に関しては、文化会館の利用率が向上している。</p> <p>(原因)令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、催し物が中止になることが多く、利用者が減少したことにより、利用率も減少となった。しかし、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策を十分に行ったうえで、催し物を開催することができたため、利用者が増え、文化会館の利用率の向上につながった。</p>
--------	--	---

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	

文化振興計画推進事業

[1069]

事業の位置づけ

一般会計

政策	02	豊かな心と知性を育むまちづくり	事務事業コード	25-0901	実施計画	
施策	05	文化の継承と振興	評価区分	簡易評価	総合戦略	
基本事業	09	(施策の総合推進)	担当	教育委員会事務局 文化スポーツ課		

事業の概要(目的、手段)

事業目的と概要 (03年度分)	対象(誰、何に対して事業を行うのか)	市民	手段(事務事業の内容、やり方、手順) <ul style="list-style-type: none"> 平成19年度に策定した「文化振興計画」の進行管理を行う。 デジタルミュージアムの構築 文化振興基金の積立 公共施設のギャラリー化 城山公園一帯の文化の杜としての活用などに取り組み、推進していく。 平成29年度で計画が終了し、文化芸術活動については今後もその意志を継承する予定。計画の見直しもしくは新たな計画について今後模索していく。
	意図(対象をどのような状態にしたいのか)		
	文化振興計画に掲げた重点事業を推進することにより、市民の文化活動が行い易く、活発になっている。		

活動指標、成果指標、事業費の推移

指標名称		単位	元年度実績	02年度実績	03年度当初	03年度実績	
活動指標	A 重点事業の取り組み項目数	件	8	8	8	8	
	B						
成果指標	C						
	D						
事業費 計		千円	621	784	301	220	
財源内訳			ア 国				
			イ 県				
			ウ 地方債				
			エ その他	131	51	301	220
		オ 一般	490	733			

R03年度実績の評価

成果実績評価	【活動指標の状況】 順調 【成果指標の状況】 未設定 【成果向上余地】 未設定	
--------	---	--

R03年度実施取組方針の実績評価

実施取組方針実績評価	R03年度実施取組方針	本部方向性	維持
	R03年度実施取組方針の実績評価	実施状況	
次期文化振興関連計画の策定について、検討を行った。			